

☆☆めざす児童像：「元気な子 気づく子 学ぶ子」☆☆

大村市立大村小学校
学校だより

感じて動く

文責：校長 高木 修
令和5年1月27日 No.21

☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆

◆ 臨時休業

写真上：23日 16時頃

写真下：24日 7時頃

1月24日（火）、早朝、大村市を含む県下全域に暴風雪警報が発令されたために、市内全小・中学校が臨時休業となってしまいました。連絡が遅くなり、急な対応をお願いすることになってしまったことを申し訳なく思っています。

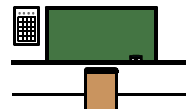
昼前から雪が降り始め、夕方になると一気に積もり出し、すぐに一面が真っ白になりました。翌25日（水）は、とてもいい天気でしたが、朝はまだ路面が凍結していましたので、10時登校でよかったと思いました。

氷点下の朝でしたが、登校してきた子どもたちが運動場に出て、雪に触れながら遊んでいる姿に、ほっこり心が温まりました。

滅多にない雪ですので、積もるとうれしい気持ちにはなるのですが、子どもたちの安全面も心配になりますし、「まとめ」と「つなぎ」の貴重な3学期の一日でもありますので、今後また臨時休業とならないことを願うばかりです。



◆ 午前中5時間日課について



本校では、現在、1週間のうちの木曜日と金曜日の二日間を「午前中5時間日課」としていましたが、次年度からは、これを「毎日」に変更したいと考えています。変更することにより、次のような効果を考えています。

- ① 曜日によって授業開始時刻や給食の時刻、下校時刻が異なっていましたが、日課を毎日一定にすることによって、学校生活にリズムが生まれ、落ち着いた生活を送ることができます。
- ② 担任が会議等で午後から出かける場合も、5時間目まで授業を行うことができますので、自習や代教が減り、担任も児童も安心です。また、荒天時や不測の事態等で給食後に下校させる場合も、授業時数を確保することができます。
- ③ 放課後の時間が確保できますので、次の日の授業の準備や、職員会議、面談等、必要な時間に充てることができます。また、職員の働き方改革にもつながります。（職員の余裕を、より児童に還元することができます。）
- ④ 「午前中4時間日課」と「午前中5時間日課」では、給食開始時刻に30分の違いがありますので、毎日、朝食をしっかりと食べてこないとお腹がすきます。「早寝・早起き・朝ご飯」の規則正しい生活習慣づくりの推進にもつなげたいと考えています。

※ 日課の詳細等については、後日お知らせいたします。
保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

